

令和元年度  
千曲市教育委員会事務の点検及び評価報告書  
(平成 30 年度実績)

千 曲 市 教 育 委 員 会

## 目 次

1	はじめに	1
2	実施の方法	2
3	評価シート(主要な施策の評価に関する説明書)	4
4	成果指標	2 2
5	外部評価での意見・提言とそれに対する考え	2 4
6	点検及び評価を受けて	2 6
7	資 料	
	教育長・教育委員	2 7
	教育委員会基本方針	2 7
	平成30年度教育委員会議及び議決案件一覧	3 0
	教育委員会事務分掌	3 4

## 1 はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）の一部改正により、平成 20 年 4 月から教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表をしなければならないとされました。（同法第 26 条第 1 項）また、点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとするとしています。（同法第 26 条第 2 項）

令和元年度は、「主要な施策の成果に関する説明書」を「評価シート」とし、千曲市教育振興審議会による外部評価を加えて点検及び評価を行うこととしました。

### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律【抜粋】

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 4 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

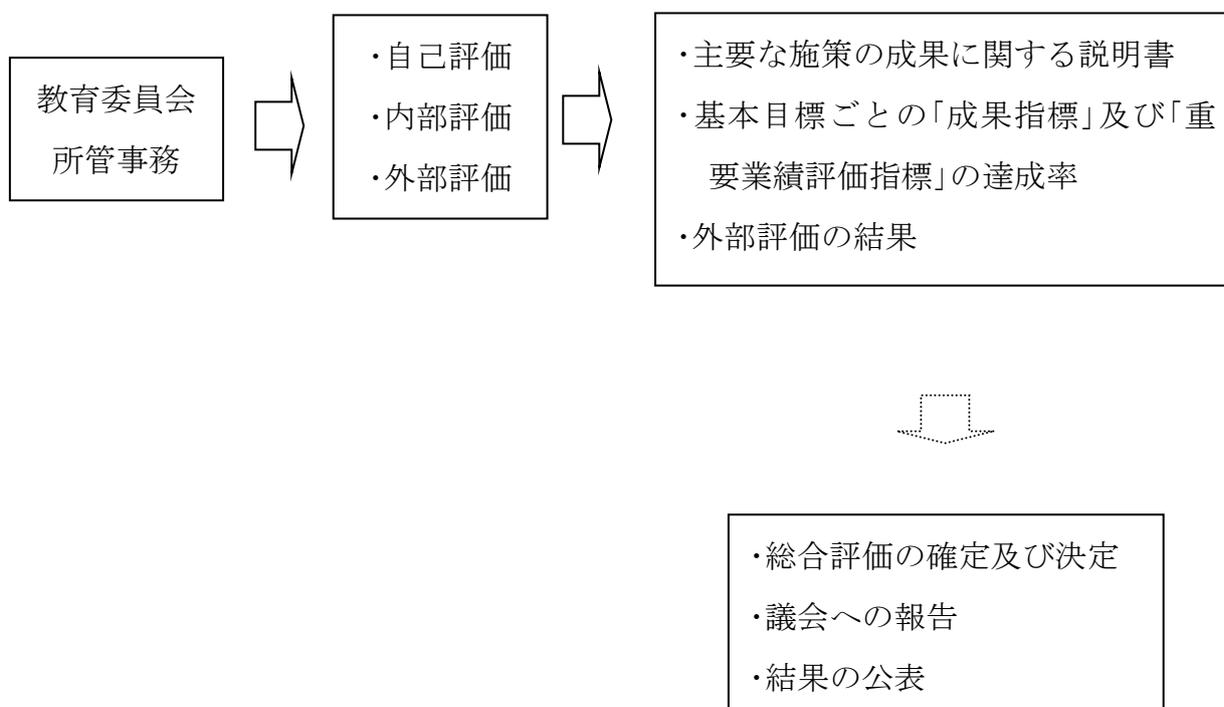
2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 2 実施の方法

### (1) 点検及び評価の方法と手順

点検及び評価の対象は、教育委員会が実施した主要施策並びに第二次千曲市総合計画「成果指標」及び千曲市まち・ひと・しごと創生総合戦略「重要業績評価指標（KPI）」のうち、教育委員会に権限が属する事業とします。

- ① 担当課長は、「主要な施策の成果に関する説明書」及び「成果指標」等の内容を踏まえて、**自己評価**をします。
- ② 教育部で自己評価を検証し、主要な施策の成果について**内部評価**をします。
- ③ 千曲市教育振興審議会が、「主要な施策の成果に関する説明書」により、**外部評価**をします。
- ④ 教育委員会において「担当課の評価」及び「外部評価委員会の評価」を踏まえて**総合評価**の確定及び決定をします。



(2) 千曲市教育振興審議会委員

氏名	役職等	備考
宮崎 樹夫	【会長】信州大学教育学部長	学識経験者
酒井 康行	千曲市校長会 会長	東小学校長
坂田 和弥	中学校長 代表	更埴西中学校長
寺澤 孝一	更埴PTA連合会 会長	PTA代表
町田 由美子	更埴PTA連合会 副会長	PTA代表
安藤 秀一	公民館運営協議会 会長	生涯学習推進団体
寺澤 和治	特定非営利活動法人 千曲スポーツ協会 会長	スポーツ振興団体
亀山 正明	文化芸術協会 会長	文化振興団体
久保田 英雄	元県生涯学習文化財課指導主事	歴史文化学識経験者
君島 一字	【副会長】一般公募	公募
滝沢 祐子	一般公募	公募
田島 仁	一般公募	公募

### 3 評価シート(主要な施策の評価に関する説明書)

事業名	①U I Jターン者向け奨学金償還優遇制度事業	担当課名	教育総務課
-----	-------------------------	------	-------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>54,690</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>54,690</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)			54,690	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	54,690	賃金		報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b> 就業目的により千曲市に住所を移した奨学金償還者に対し、償還額の1/4(上限額57,000円/年)を助成することで、千曲市への移住・定住の促進を図る。</p> <p><b>【実績】</b> 平成30年4月号市報へ掲載 市ホームページへ掲載</p> <p>申請実績なし</p> <p><b>【成果等】</b> なし</p> <p><b>【今後の方向性】</b> 移住・定住を考えている者(特にI Jターン者)に対する制度の紹介方法を研究する。 住民票を移さないまま就学のために市外に居住し、卒業後に千曲市へ戻った者に対する助成方法(制度の見直し)について検討する。</p>
決算額(円)																																										
	54,690																																									
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	54,690																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費																																										
需用費																																										
役務費																																										
委託料																																										
使用料及び賃借料																																										
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>54,690</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	54,690																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	54,690																																									

事業名	②教育振興基本計画策定事業	担当課名	教育総務課
-----	---------------	------	-------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">766,994</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td style="text-align: right;">150,800</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">492,210</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">123,984</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		766,994		節別内訳(円)		報酬	150,800	給料、職員手当等	492,210	賃金		報償費		旅費		需用費	123,984	役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b> 千曲市の教育振興を図るため策定した「第一次千曲市教育振興基本計画」の期間が平成30年度をもって終了することから、これに続く10年間を対象とする第二次計画とその個別計画である千曲っ子教育ビジョンを策定する。</p> <p><b>【実績】</b> 千曲市教育振興基本計画策定委員会 委員12名委嘱（内公募委員3名） 委員会 5回開催（H30.11～H31.3）</p> <p>パブリックコメントを実施 ・策定方針（案）について（H30.11.15～11.30） ・計画（案）について（H31.1.22～2.20）</p> <p>千曲市教育委員会での承認（H31.3.27）</p> <p><b>【成果等】</b> 平成31年3月 第二次千曲市教育振興基本計画・千曲っ子教育ビジョン策定</p> <p><b>【今後の方向性】</b> 計画の進捗管理及び評価を実施する</p>
決算額(円)																																										
766,994																																										
節別内訳(円)																																										
報酬	150,800																																									
給料、職員手当等	492,210																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費																																										
需用費	123,984																																									
役務費																																										
委託料																																										
使用料及び賃借料																																										
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">766,994</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	766,994																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	766,994																																									

事業名	③英語指導外国人招致事業	担当課名	教育総務課
-----	--------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10,365,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>9,271,200</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,093,800</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			10,365,000	節別内訳(円)		報酬	9,271,200	給料、職員手当等	1,093,800	賃金		報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b> 2020年から新学習指導要領が全面実施となる小学校での外国語教育に伴い、早めに慣れ親しむことを目的に実施した。</p> <p><b>【実績】</b> 1名だったALTを平成30年度から2名増員し、3名体制で外国語教育を実施した。 これにより、千曲市内全小学校の全ての学校で、共同授業の回数が、5・6年生が年30回、3・4年生が年10回、1・2年生が3回と厚みを増すことができた。</p> <p><b>【成果等】</b> 昨年度までは、小学校1年生～6年生までを1人で行っていたが、今年からは、小学校1年生～4年生を1人が担当し、小学校5年生～6年生を2人体制で行ってきた。 これにより、これまで以上の頻度で子どもたちに生きた外国語教育を実施することになり、特に「聞く力」が向上し、また「話す力」も向上している。</p> <p><b>【今後の方向性】</b> 今後、どこの市町村でもALTの増員を検討している中で、人材の確保が課題となる。 また、ALTの増員とともに、担任の授業向上のための研修体制を充実させ、外国語教育向上につなげていく必要がある。</p>
決算額(円)																																									
	10,365,000																																								
節別内訳(円)																																									
報酬	9,271,200																																								
給料、職員手当等	1,093,800																																								
賃金																																									
報償費																																									
旅費																																									
需用費																																									
役務費																																									
委託料																																									
使用料及び賃借料																																									
工事請負費																																									
原材料費																																									
公有財産購入費																																									
備品購入費																																									
負担金、補助及び交付金																																									
扶助費																																									
補償、補填及び賠償金																																									
公課費																																									
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>10,365,000</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	10,365,000																													
財源内訳(円)																																									
国庫支出金																																									
県支出金																																									
地方債																																									
その他																																									
一般財源	10,365,000																																								

事業名	④部活動指導員導入事業	担当課名	教育総務課
-----	-------------	------	-------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">656,280</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>656,280</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		656,280		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	656,280	賃金		報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b>            中学校の部活動指導の充実と教員の負担軽減を図ることを目的に、部活動の顧問を行う「部活動指導員」を設置することにより、働き方改革につなげるため。</p> <p><b>【実績】</b>            平成30年度は、計3回の『「部活動指導員」導入に係る連絡会議』を開催し、各中学校長に説明をしてきた。            この会議を通じて、各中学校長に人選をしてもらい、各中学校基本1名の指導員を選出してもらった。それにより、平成31年4月から運用開始を開始することができた。</p> <p><b>【成果等】</b>            「部活動指導員」は、教員に代わって実技の指導や学校外での活動(大会等)の引率を行うことができることにした。</p> <p><b>【今後の方向性】</b>            各中学校1名を基本にスタートしたが、今後は増やしていきたいと考えている。            そのような中で、夕方4時からと土日を責任もって指導にあたる人材がいるかが、最大の課題である。</p>
決算額(円)																																										
656,280																																										
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	656,280																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費																																										
需用費																																										
役務費																																										
委託料																																										
使用料及び賃借料																																										
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>656,280</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	656,280																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	656,280																																									

事業名	⑤戸倉上山田中学校改築事業	担当課名	教育総務課
-----	---------------	------	-------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">1,481,177,372</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>3,007,950</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>393,912</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>898,392</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>41,365,048</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>86,619,960</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>1,306,003,518</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>42,888,592</td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		1,481,177,372		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	3,007,950	賃金		報償費		旅費		需用費	393,912	役務費	898,392	委託料	41,365,048	使用料及び賃借料	86,619,960	工事請負費	1,306,003,518	原材料費	42,888,592	公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b> ○安全で安心な学習環境を確保するため、学校の改築・耐震化を進め、教育環境の整備・充実を図る。</p> <p><b>【実績】</b> ○H27年12月 ポンプ室移設工事発注、H28年7月完了 ○H28年1月 仮設校舎リース契約を開始 ○H28年5月 校舎解体撤去工事発注、H29年2月完了 ○H28年12月 校舎棟建築主体・電気・機械工事契約締結 ○H29年3月 屋内運動場・武道場建築主体・電気・機械工事契約締結 ○H30年5月 外構第Ⅰ期工事契約締結 ○H30年8月 校舎棟、屋内運動場・武道場、外構第Ⅰ期工事完成 ○H30年9月29日 新校舎竣工式 ○H30年9月 外構第Ⅱ期建築・電気・機械工事契約締結 ○H30年10月 仮設校舎解体完了 ○H31年1月 外構植栽工事契約締結 ○H31年3月 外構第Ⅱ期電気・機械工事、植栽工事完成</p> <p><b>【成果等】</b> ○校舎棟、屋内運動場・武道場が予定どおり完成した。</p> <p><b>【今後の方向性】</b> ○外構第Ⅱ期建築工事のみR1年5月20日まで工期を延長した。 5月の連休明けからは校庭や部室棟の使用を開始できるようにし、工期内に竣工させる。 完成後は適正な維持管理に努め、施設の長寿命化を図る。</p>
決算額(円)																																										
1,481,177,372																																										
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	3,007,950																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費																																										
需用費	393,912																																									
役務費	898,392																																									
委託料	41,365,048																																									
使用料及び賃借料	86,619,960																																									
工事請負費	1,306,003,518																																									
原材料費	42,888,592																																									
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>230,195,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>923,400,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>15,895</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>327,566,477</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金	230,195,000	県支出金		地方債	923,400,000	その他	15,895	一般財源	327,566,477																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金	230,195,000																																									
県支出金																																										
地方債	923,400,000																																									
その他	15,895																																									
一般財源	327,566,477																																									

事業名	⑥高等学校連携事業	担当課名	教育総務課
-----	-----------	------	-------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">577,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>577,000</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		577,000		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	577,000	賃金		報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b> 長野県による高等学校再編成の対象となる「屋代南高校」について、県に働きかけを行い、「多部制単位制高校」に転換し、多様な学びを提供できる高校として、引き続き存続・発展させる。</p> <p><b>【実績・成果等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「屋代南高等学校を発展させる会」の意見集約及び中学校長・高校長等との懇談を行い、意見集約及び調整にあたった。</li> <li>・各種団体等からの情報収集に努め、内容を調査・研究した。</li> <li>・他地域の協議会の状況など、情報収集に努め、当地域の協議会設置に対応するよう取り組んだ。</li> <li>・旧4区の地域協議会の設置にあたり、委員の人選等の調整にあたった。</li> </ul> <p><b>【今後の方向性】</b> 屋代南高等学校を発展させる会を母体に、多部制・単位制に転換できるよう県教委の考えや動きと連動しつつ、今後設置される地域協議会に対応する。また、意思統一を図って県に伝える。</p>
決算額(円)																																										
577,000																																										
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	577,000																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費																																										
需用費																																										
役務費																																										
委託料																																										
使用料及び賃借料																																										
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>577,000</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	577,000																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	577,000																																									

事業名	⑦2020 東京オリパラのホストタウン 誘致	担当課名	生涯学習課
-----	---------------------------	------	-------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">3,824,874</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>199,750</td> </tr> <tr> <td>給料、 職員手当等</td> <td>2,734,500</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>266,410</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>21,754</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>602,460</td> </tr> <tr> <td>使用料及び 賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産 購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助 及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填 及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額 (円)		3,824,874		節別内訳 (円)		報酬	199,750	給料、 職員手当等	2,734,500	賃金		報償費		旅費	266,410	需用費	21,754	役務費		委託料	602,460	使用料及び 賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産 購入費		備品購入費		負担金、補助 及び交付金		扶助費		補償、補填 及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b> 2020 東京オリパラ競技大会を契機に、ホストタウンとしてハンガリーとの交流を深め、市民の国際感覚を涵養し、インバウンド観光地としての対応力を強化しつつ、海外の豊かな文化・芸術を享受し、市民が誇りを持てる市政運営に努める。</p> <p><b>【実績】</b> ハンガリー大使館や市民団体の協力により、ハンガリー卓球連盟役員との連絡調整を続け、11月14日に、ハンガリーの首都ブダペストにおいて、千曲市における事前キャンプの開催と交流に関する協定書に調印することができた。 また、協定締結を踏まえて交流計画を組み立て、第11次のホストタウン申請を行った結果、12月28日に内閣官房オリパラ推進本部より、登録の承認を受けることができた。</p> <p><b>【成果等】</b> 短期的には、東京開催のオリパラという大イベントの参加者・協力者として、千曲市の名前を背負ってハンガリーと向き合うことによる使命感を多くの市民と共有することで、市民としての誇りと一体感を醸成することができる。また、中長期的には、交流を継続することにより、市民の国際感覚を育て、国際的なスポーツ大会の合宿受け入れ能力の向上がみこまれること、ハンガリーを始めとするヨーロッパ圏からのインバウンド観光の入込の増加が期待されることなどがあげられる。</p> <p><b>【今後の方向性】</b> ハンガリー卓球選手団の大会前の合宿地として練習場、宿泊場所、移動手段などを提供し、スポーツツーリズムの受け入れ環境整備を進めていく。 ハンガリーの特定の自治体との交流を深め、千曲市では初となる海外の友好都市締結を見据えて、文化・芸術、スポーツを始め、人的、経済的な交流を活発に行う。</p>
決算額 (円)																																										
3,824,874																																										
節別内訳 (円)																																										
報酬	199,750																																									
給料、 職員手当等	2,734,500																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費	266,410																																									
需用費	21,754																																									
役務費																																										
委託料	602,460																																									
使用料及び 賃借料																																										
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産 購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助 及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填 及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,824,874</td> </tr> </table>		財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	3,824,874																													
財源内訳 (円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	3,824,874																																									

事業名	⑧第二次千曲市生涯学習基本構想・基本計画策定事業	担当課名	生涯学習課
-----	--------------------------	------	-------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">2,821,249</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>81,900</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,734,500</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>4,849</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		2,821,249		節別内訳(円)		報酬	81,900	給料、職員手当等	2,734,500	賃金		報償費		旅費		需用費	4,849	役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b> 市民が充実した生涯を千曲市で送るために必要な学びの環境を整備し提供するために、市民ニーズや社会状況等から課題を見極め第二次の基本計画にまとめ、事業推進のための基礎を明確にする。</p> <p><b>【実績】</b> 第一次計画で掲げた目標値の状況や、7月に行った市民アンケートから生涯学習施策の課題を探り、アンケートで明らかになった市民ニーズや社会情勢などを勘案して、第二次千曲市生涯学習基本構想・基本計画を策定した。 策定における審議を担う千曲市生涯学習推進本部員に加えて、千曲市社会教育委員にも協議に参加してもらい、多くの意見を反映させることができた。</p> <p><b>【成果等】</b> これまでの第一次計画が策定された時代では見られなかった、情報通信分野での急速な技術革新が千曲市内でも浸透しつつある状況を捉え、そうした技術革新が生涯学習の機会を格段に広げている一方で、多くの年代で頻発する「ネットトラブル」やネット依存による個人の健康被害、家庭生活への悪影響など、将来を見据えた現代的な課題の共有を図り、計画に盛り込むことができた。</p> <p><b>【今後の方向性】</b> 第二次千曲市総合計画に基づく事業の展開の中で管理していく成果指標については、できるだけ総合計画の進捗管理に併せた数値目標管理を行うなど、計画の運用に伴う事務的負担の軽減に努める。</p>
決算額(円)																																										
2,821,249																																										
節別内訳(円)																																										
報酬	81,900																																									
給料、職員手当等	2,734,500																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費																																										
需用費	4,849																																									
役務費																																										
委託料																																										
使用料及び賃借料																																										
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,821,249</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	2,821,249																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	2,821,249																																									

事業名	⑨図書館資料貸出の広域化事業	担当課名	生涯学習課
-----	----------------	------	-------

事業費		主要な施策の成果等																																																																															
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">決算額(円)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>51,618,821</td> </tr> <tr> <th colspan="2">節別内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>4,160,550</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>546,900</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>22,767,310</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>275,800</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>4,317,182</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>443,961</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,629,720</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>5,480,193</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>11,893,805</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>46,400</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>57,000</td> </tr> </table>		決算額(円)			51,618,821	節別内訳(円)		報酬	4,160,550	給料、職員手当等	546,900	賃金	22,767,310	報償費	275,800	旅費		需用費	4,317,182	役務費	443,961	委託料	1,629,720	使用料及び賃借料	5,480,193	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費	11,893,805	負担金、補助及び交付金	46,400	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費	57,000	<p><b>【事業目的】</b> 千曲市、長野市、坂城町の住民の、生涯学習拠点の広域化を目指し、図書資料の相互貸出を可能とした。 (H30.1から実施)</p> <p><b>【実績】</b> 長野市・坂城町の登録・利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4~6月</th> <th>7~9月</th> <th>10~12月</th> <th>1~3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数</td> <td>646</td> <td>671</td> <td>703</td> <td>734</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>28</td> <td>25</td> <td>32</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>貸出人数</td> <td>478</td> <td>473</td> <td>472</td> <td>599</td> </tr> <tr> <td>貸出数</td> <td>2095</td> <td>2163</td> <td>1987</td> <td>2,554</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【成果等】</b> 登録者数、貸出人数が増加していることから、活動拠点の広域化、人の交流が生まれていると考える。</p> <p><b>【今後の方向性】</b> 登録者、利用者の更なる増加に向け、窓口・HP等で周知を図っていきたい。</p>						4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	登録者数	646	671	703	734	増減	28	25	32	31	貸出人数	478	473	472	599	貸出数	2095	2163	1987	2,554										
決算額(円)																																																																																	
	51,618,821																																																																																
節別内訳(円)																																																																																	
報酬	4,160,550																																																																																
給料、職員手当等	546,900																																																																																
賃金	22,767,310																																																																																
報償費	275,800																																																																																
旅費																																																																																	
需用費	4,317,182																																																																																
役務費	443,961																																																																																
委託料	1,629,720																																																																																
使用料及び賃借料	5,480,193																																																																																
工事請負費																																																																																	
原材料費																																																																																	
公有財産購入費																																																																																	
備品購入費	11,893,805																																																																																
負担金、補助及び交付金	46,400																																																																																
扶助費																																																																																	
補償、補填及び賠償金																																																																																	
公課費	57,000																																																																																
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月																																																																													
登録者数	646	671	703	734																																																																													
増減	28	25	32	31																																																																													
貸出人数	478	473	472	599																																																																													
貸出数	2095	2163	1987	2,554																																																																													
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">財源内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>51,618,821</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	51,618,821																																																																				
財源内訳(円)																																																																																	
国庫支出金																																																																																	
県支出金																																																																																	
地方債																																																																																	
その他																																																																																	
一般財源	51,618,821																																																																																

事業名	⑩アンサンブルフェスティバル (文化振興事業)	担当課名	文化課
-----	----------------------------	------	-----

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">1,466,579</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>415,035</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>5,432</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,046,112</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		1,466,579		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	415,035	賃金		報償費		旅費		需用費	5,432	役務費		委託料	1,046,112	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b> 演奏家、音楽講師等で活躍するプロの音楽家を講師に迎え、中学・高校の吹奏楽部員、アマチュア演奏家を対象としたセミナーを実施し、演奏力の向上を図る。終了後に発表会を開催し、セミナーの成果と課題を確認する場を設け、今後の練習につながるようにする。</p> <p><b>【実績】</b> 年1回の開催で第26回目を開催できた。 H30年度はセミナー参加者205名、発表158名の方に参加していただいた。</p> <p><b>【成果等】</b> プロの演奏家に指導を受ける貴重な場をもうけ、指導を受けることが練習への取り組み意欲を生み、中学・高校の吹奏楽部員、地域のアマチュア演奏家の演奏力向上につながっている。</p> <p><b>【今後の方向性】</b> 引き続き継続していくことが大切だと考えている。</p>
決算額(円)																																										
1,466,579																																										
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	415,035																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費																																										
需用費	5,432																																									
役務費																																										
委託料	1,046,112																																									
使用料及び賃借料																																										
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>386,500</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,080,079</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	386,500	一般財源	1,080,079																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他	386,500																																									
一般財源	1,080,079																																									

事業名	⑪松田家資料整備事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	------------	------	-----------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">65,153,430</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>5,469,000</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>145,750</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>28,160</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>580,349</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>88,495</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>719,512</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>446,364</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>64,800</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>57,611,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		65,153,430		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	5,469,000	賃金		報償費	145,750	旅費	28,160	需用費	580,349	役務費	88,495	委託料	719,512	使用料及び賃借料	446,364	工事請負費	64,800	原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	57,611,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>千曲市歴史的風致維持向上計画に基づき、八幡地区の活性化を図る。</li> <li>武水別神社神主松田家の建物を整備し、史料を広く公開し、活用を図る。</li> </ul> <p><b>【実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年9月の火災で類焼した、松田氏所有の斎館（市指定文化財・歴史的風致形成建造物）の修理事業に補助を行なった。</li> <li>千曲市街なみ環境整備事業補助金交付要綱に基づき、修理費の2/3の補助金を交付。なお、財源については社会資本整備事業交付金の交付を受けた。</li> </ul> <p><b>【成果等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>火災被害からの一部復旧と、八幡地区の街なみ環境の整備に寄与した。</li> <li>市所有の松田家主屋等の再整備にあたり、松田家整備委員会を2回開催し、整備の基本方針を検討した。</li> </ul> <p><b>【今後の方向性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>火災により事業を中断していた、松田家大門塀等の整備工事を実施する。</li> <li>松田家主屋等の再整備を実施する。</li> <li>令和元年度 実施設計</li> <li>令和2～3年度 整備工事実施</li> <li>令和4年度一般公開に向けて事業を実施する。</li> </ul>
決算額(円)																																										
65,153,430																																										
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	5,469,000																																									
賃金																																										
報償費	145,750																																									
旅費	28,160																																									
需用費	580,349																																									
役務費	88,495																																									
委託料	719,512																																									
使用料及び賃借料	446,364																																									
工事請負費	64,800																																									
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金	57,611,000																																									
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>27,012,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>38,141,430</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金	27,012,000	県支出金		地方債		その他		一般財源	38,141,430																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金	27,012,000																																									
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	38,141,430																																									

事業名	⑫歴史文化基本構想策定事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	---------------	------	-----------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">4,746,974</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>3,281,400</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>1,152,000</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>187,100</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>124,440</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>2,034</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		4,746,974		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	3,281,400	賃金	1,152,000	報償費	187,100	旅費	124,440	需用費	2,034	役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内の文化財を体系的に網羅し、文化財保護・活用のマスタープランとなる「千曲市歴史文化基本構想」を策定する。</li> <li>平成30年度から構想策定に着手し、令和2年度を目標に策定する。</li> </ul> <p><b>【実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内にどのような文化財が残されているのか、文化財調査員が過去に調査したデータの整理を行なった。</li> <li>策定委員会、地域部会をそれぞれ2回開催し、構想策定に向けた協議を行った。</li> <li>文化財調査員に補足調査を依頼した。</li> </ul> <p><b>【成果等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>紙ベースで残されていた、調査カード2,064件をデータ化</li> <li>現状確認調査を実施し、360件の文化財の現状を把握した。</li> <li>その他、広報写真や古写真、映像記録など1,270点余りの基礎整理が完了した。</li> <li>市内の水源と酒造業について補足調査を実施中であり、令和元年6月末に調査結果の報告をいただくこととした。</li> </ul> <p><b>【今後の方向性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>改正文化財保護法が平成31年4月1日に施行され、歴史文化基本構想から活用計画に移行するよう、文化庁地域文化創生本部から指導があった。</li> <li>今後、策定委員会で検討してまいりたい。</li> <li>構想策定の経過や、市内文化財の概況について、地域ごとのミニ企画展などを開催する。</li> </ul>
決算額(円)																																										
4,746,974																																										
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	3,281,400																																									
賃金	1,152,000																																									
報償費	187,100																																									
旅費	124,440																																									
需用費	2,034																																									
役務費																																										
委託料																																										
使用料及び賃借料																																										
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>1,454,740</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,292,234</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金	1,454,740	県支出金		地方債		その他		一般財源	3,292,234																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金	1,454,740																																									
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	3,292,234																																									

事業名	⑬日本遺産認定に向けた取り組み	担当課名	歴史文化財センター
-----	-----------------	------	-----------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">2,733,912</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,187,600</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>66,360</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>479,952</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		2,733,912		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	2,187,600	賃金		報償費		旅費	66,360	需用費		役務費		委託料	479,952	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本遺産認定を受け、地域の活性化を図る。</li> </ul> <p><b>【実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年1月に2回目の申請を行なったが、認定とならなかった。</li> <li>日本遺産ストーリーの作成については、近畿日本ツーリストに委託し、作成を行なった。</li> <li>認定後の地域活性化計画については、信州千曲観光局と協議・検討を行った。</li> <li>申請案について、文化庁協議を2回実施し、指導を受けた。</li> </ul> <p><b>【成果等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指導、協議結果を受け、「月」ではなく「絶景」をテーマとしてストーリーを構成した。</li> <li>平成31年1月に日本遺産認定申請を行なった。</li> </ul> <p><b>【今後の方向性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本遺産の認定は年々厳しくなっており、ストーリーのベースとなる構成文化財の精査が必要となってくる。</li> <li>日本遺産認定は令和元年度が最後と見込まれる。</li> <li>日本遺産認定となった場合、地域活性化計画について観光局や観光交流課と詰めた協議が必要となる。</li> </ul>
決算額(円)																																										
2,733,912																																										
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	2,187,600																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費	66,360																																									
需用費																																										
役務費																																										
委託料	479,952																																									
使用料及び賃借料																																										
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,733,912</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	2,733,912																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	2,733,912																																									

事業名	⑭稲荷山重要伝統的建造物群保存地区 保存事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	---------------------------	------	-----------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">9,940,279</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>63,000</td> </tr> <tr> <td>給料、 職員手当等</td> <td>5,469,000</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>40,000</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>207,385</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>5,494</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び 賃借料</td> <td>598,400</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産 購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助 及び交付金</td> <td>3,557,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填 及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		9,940,279		節別内訳(円)		報酬	63,000	給料、 職員手当等	5,469,000	賃金		報償費	40,000	旅費	207,385	需用費		役務費	5,494	委託料		使用料及び 賃借料	598,400	工事請負費		原材料費		公有財産 購入費		備品購入費		負担金、補助 及び交付金	3,557,000	扶助費		補償、補填 及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重要伝統的建造物群保存地区に選定された、稲荷山の伝統的な建造物の修理事業に補助を行ない、環境整備を図る。</li> <li>稲荷山地区活性化の核となる整備計画の策定並びに施設整備を実施する。</li> </ul> <p><b>【実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伝統的建造物修理補助を1件実施した。</li> <li>しんきん旧稲荷山支店跡地について、活用を図るため土地開発公社に依頼し、先行取得を行なった。</li> <li>工学院大学に依頼し、「鍵の手」ほかの建物調査を実施。</li> <li>伝建審議会を1回開催した。</li> </ul> <p><b>【成果等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>修理事業の実施により、伝統的建造物が本来の姿を取り戻すことができた。</li> <li>審議会において、新たに伝統的建造物等への特定について答申があった。</li> </ul> <p><b>【今後の方向性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後も伝統的建造物の修理を進め、重伝建地区の保存事業を進めていく。</li> <li>しんきん跡地については、街なみ環境整備事業の導入に向けて、関係機関と調整を図る。</li> <li>活性化の拠点として、「鍵の手」他の整備に向けた調査を引き続き実施する。</li> <li>稲荷山地区の活性化を推進するため、マスタープランの策定に着手する。</li> </ul>
決算額(円)																																										
9,940,279																																										
節別内訳(円)																																										
報酬	63,000																																									
給料、 職員手当等	5,469,000																																									
賃金																																										
報償費	40,000																																									
旅費	207,385																																									
需用費																																										
役務費	5,494																																									
委託料																																										
使用料及び 賃借料	598,400																																									
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産 購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助 及び交付金	3,557,000																																									
扶助費																																										
補償、補填 及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>1,403,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>8,537,279</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金	1,403,000	県支出金		地方債		その他		一般財源	8,537,279																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金	1,403,000																																									
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	8,537,279																																									

事業名	⑮新更埴体育館建設事業	担当課名	スポーツ振興課
-----	-------------	------	---------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">70,482,790</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>7,656,600</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>2,220,718</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,389,960</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>316,200</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>275,400</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>58,623,912</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		70,482,790		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	7,656,600	賃金		報償費		旅費		需用費	2,220,718	役務費		委託料	1,389,960	使用料及び賃借料	316,200	工事請負費	275,400	原材料費		公有財産購入費		備品購入費	58,623,912	負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b> 備品やその他必要物品の整備、指定管理者への管理引継ぎを行い、9月より、新更埴体育館の供用を開始する。</p> <p><b>【実績】</b> 備品購入ほか、下記のとおり業務を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 1,191,029円 モップハンガー、ホワイトボード、時計等の購入</li> <li>・光熱水費 1,029,689円 指定管理者へ引き渡しまでの間にかかった電気、ガス料金</li> <li>・委託料 1,389,960円 バスケットボール運搬費、看板設置等</li> <li>・賃借料 316,200円 バリケードレンタル、旧体育館備品の仮置き場</li> <li>・工事請負費 275,400円 寄贈時計の設置工事費</li> <li>・備品購入費 58,623,912円 放送設備、体育関係器具、カーテン等の購入</li> </ul> <p><b>【成果等】</b> 予定どおり9月より供用を開始することができた。 Bリーグホームゲーム会場のほか、市民スポーツ団体、スポーツ協会の定期練習、各種大会等に利用されている。</p> <p><b>【今後の方向性】</b> Bリーグホームゲームのほか、各種大会を開催し、より多くの人に利用してもらおう。 特に光熱水費について経常経費が高額になるため、指定管理者による適正な管理を促していく必要がある。</p>
決算額(円)																																										
70,482,790																																										
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	7,656,600																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費																																										
需用費	2,220,718																																									
役務費																																										
委託料	1,389,960																																									
使用料及び賃借料	316,200																																									
工事請負費	275,400																																									
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費	58,623,912																																									
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>70,482,790</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	70,482,790																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	70,482,790																																									

事業名	⑯はつらつママさんバレーボール in 千曲	担当課名	スポーツ振興課
-----	--------------------------	------	---------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">4,932,959</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>4,375,200</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>15,360</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>154,679</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>387,720</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		4,932,959		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	4,375,200	賃金		報償費	15,360	旅費		需用費	154,679	役務費		委託料	387,720	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p><b>【事業目的】</b> バレーボールを通じて青少年の健全育成や、明るいまちづくりなどコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とする。</p> <p><b>【実績】</b> (開催日 平成30年11月24日(土)～25日(日)) 一般財団法人自治総合センターとの共催で開催した本イベントは、宝くじの社会貢献事業として、バレーボールの全日本代表経験者などで構成される「ドリームチーム」と市内ママさんバレーボールチームとの交流を行うものである。当日の参加者は、選手や見学者を含めて1135名であった。</p> <p><b>【成果等】</b> 平成30年度に完成したことぶきアリーナ千曲を使用し、新しい体育館を多くの市民に見ていただくことができた。また、参加者からはドリームチームのみなさんとのフレンドリーマッチでは一流のプレーを間近で見ることができて良い経験になったとの声があった。また、イベント開催における告知方法など今後のイベント運営の参考となるものが得られた。</p> <p><b>【今後の方向性】</b> 今回のイベントを通じて得られた運営におけるノウハウを今後の主催事業に活かしていく。</p>
決算額(円)																																										
4,932,959																																										
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	4,375,200																																									
賃金																																										
報償費	15,360																																									
旅費																																										
需用費	154,679																																									
役務費																																										
委託料	387,720																																									
使用料及び賃借料																																										
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,932,959</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	4,932,959																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	4,932,959																																									

事業名	⑰給食センター管理運営事業	担当課名	第1学校給食センター
-----	---------------	------	------------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">268,072,669</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>5,832,400</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>5,469,000</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>21,151,700</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>216,869,644</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>1,844,992</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>13,905,441</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>2,347,612</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>157,680</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>441,700</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>52,500</td> </tr> </table>		決算額(円)		268,072,669		節別内訳(円)		報酬	5,832,400	給料、職員手当等	5,469,000	賃金	21,151,700	報償費		旅費		需用費	216,869,644	役務費	1,844,992	委託料	13,905,441	使用料及び賃借料	2,347,612	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費	157,680	負担金、補助及び交付金	441,700	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費	52,500	<p><b>【事業目的】</b> 管内の小中学校に安全・安心な給食を提供する。</p> <p><b>【実績】</b>            総給食数 3,211食 年間給食数 8校平均199日            施設見学・試食 年間実施回数 16回            栄養士による食教育実施 年間実施回数 20回            児童のセンター見学 1校1回            親子試食会 4校7回            学校給食訪問 8校8回            (会議開催状況)            千曲市学校給食センター運営委員会 3回            千曲市食物アレルギー対応専門部会 2回            学校給食担当者会 5回            「地元農産物等利用促進」関係者連絡会議 1回</p> <p><b>【成果等】</b> 施設見学・試食会等の行事を通じて、学校給食を提供にあたり、調理業務の実態と衛生管理の必要性や、成長期の栄養の確保と献立の工夫、地域食材の活用などについて、保護者や一般市民に対して理解を深めることができた。</p> <p>H30 地域食材使用率 千曲市産 36.1%、県内産 12.03%</p> <p><b>【今後の方向性】</b>            ○安全安心な給食を維持していくため、給食費の改定。            ○増加するアレルギー対応について、取扱い指針の見直し。            ○地域食材の活用と利用率の向上。</p>
決算額(円)																																										
268,072,669																																										
節別内訳(円)																																										
報酬	5,832,400																																									
給料、職員手当等	5,469,000																																									
賃金	21,151,700																																									
報償費																																										
旅費																																										
需用費	216,869,644																																									
役務費	1,844,992																																									
委託料	13,905,441																																									
使用料及び賃借料	2,347,612																																									
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費	157,680																																									
負担金、補助及び交付金	441,700																																									
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費	52,500																																									
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>183,473,203</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>84,599,466</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	183,473,203	一般財源	84,599,466																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他	183,473,203																																									
一般財源	84,599,466																																									

事業名	⑱給食センター管理運営事業	担当課名	第2学校給食センター
-----	---------------	------	------------

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">決算額(円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2">147,165,180</td> </tr> <tr> <th colspan="2">節別内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>4,041,600</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>5,469,000</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>9,602,760</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>117,745,888</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>966,657</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>5,401,752</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>2,752,323</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>1,101,600</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>23,600</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>60,000</td> </tr> </table>		決算額(円)		147,165,180		節別内訳(円)		報酬	4,041,600	給料、職員手当等	5,469,000	賃金	9,602,760	報償費		旅費		需用費	117,745,888	役務費	966,657	委託料	5,401,752	使用料及び賃借料	2,752,323	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費	1,101,600	負担金、補助及び交付金	23,600	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費	60,000	<p><b>【事業目的】</b> 管内の小中学校に安全・安心な給食を提供する。</p> <p><b>【実績】</b>            総給食数 1,747食 年間給食数 5校平均200日            施設見学・試食 年間実施回数 13回            栄養士による食教育実施 年間実施回数 29回            児童のセンター見学 3校3回            親子試食会 3校5回            学校給食訪問 5校24回            (会議開催状況)            千曲市学校給食センター運営委員会 3回            千曲市食物アレルギー対応専門部会 2回            学校給食担当者会 6回            「地元農産物等利用促進」関係者連絡会議 1回</p> <p><b>【成果等】</b>            学校給食の提供と施設見学・試食会等の行事を通じ保護者や一般市民に対し下記の点について理解を深めてもらうことができた。            ○調理業務の実態と衛生管理の必要性            ○成長期の栄養の確保と献立の工夫            ○地域食材の活用による地産地消の推進と重要性            H30 地域食材利用率            千曲市産 36.13%、県内産 12.15%</p> <p><b>【今後の方向性】</b>            ○安全安心な給食提供の維持のため、給食費を改定。            ○増加・多様化するアレルギー対応について、取扱い指針の見直し。            ○地産地消の推進のため、地域食材の活用と利用率の向上を図る。</p>
決算額(円)																																										
147,165,180																																										
節別内訳(円)																																										
報酬	4,041,600																																									
給料、職員手当等	5,469,000																																									
賃金	9,602,760																																									
報償費																																										
旅費																																										
需用費	117,745,888																																									
役務費	966,657																																									
委託料	5,401,752																																									
使用料及び賃借料	2,752,323																																									
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費	1,101,600																																									
負担金、補助及び交付金	23,600																																									
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費	60,000																																									
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">財源内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>99,319,423</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>47,845,757</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	99,319,423	一般財源	47,845,757																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他	99,319,423																																									
一般財源	47,845,757																																									

# 4 成果指標

## 第二次千曲市総合計画・前期基本計画「成果指標」(教育関係抜粋)

### 第1章 千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち

節	達成方針	戦略	指標名	指標の意味・内容	目指す方向	基準値 データ年度		実績値		目標値 平成33年度	H30達成率	担当課	指標選定の考え方
2	【産業連携】連携による千曲市産業の基盤をつくる	★ 2-4	研究支援件数	棚田や温泉など千曲市を研究地域とする大学の研究活動への支援数	上昇	2件	H26	2件	H30	6件 (H31)	33.3%	歴史文化財センター	大学研究機関との連携による、新産業や新商品の創出に向けた取り組みの状況を表す
6	【移住・定住】住んでみたい、住み続けたいまちをつくる	★ 2-3	奨学金償還優遇制度利用者数	U・J・ターン者向け奨学金償還優遇制度利用者数	上昇	0人	H28	0人	H30	50人 (H31)	0.0%	観光交流課 教育総務課	奨学金利用により移住・定住に繋がる効果を表す

### 第2章 安心して子育てができ、のびやかに育ち学べるまち

節	達成方針	戦略	指標名	指標の意味・内容	目指す方向	基準値 データ年度		実績値		目標値 平成33年度	H30達成率	担当課	指標選定の考え方
2	【教育】子どもがのびやかに育ち、生きる力を育む環境をつくる	★ 2-5	不登校児童の割合	小学校における不登校児童の在籍比率	改善	0.32%	H27	0.68%	H30	0.3%	44.1%	教育総務課	小学校における児童の不登校状況を表す
			不登校生徒の割合	中学校における不登校生徒の在籍比率	改善	2.92%	H27	3.55%	H30	2.1%	59.2%	教育総務課	中学校における生徒の不登校状況を表す
			特別支援教育支援員等配置人数	障がいのある児童生徒の介助や学習支援をするために小中学校に配置する人員数	上昇	39人	H28	41人	H30	46人	89.1%	教育総務課	きめ細やかな支援の取り組みを表す
			千曲市型コミュニティスクールの実施割合	各小中学校にコミュニティスクール運営委員会が設置されている割合	上昇	0%	H27	100%	H30	100% (H31)	100.0%	教育総務課	学校支援ボランティアの活動のもとに保護者・地域・学校が協働して開かれた学校づくりを目指す状況を表す
			今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	地域の行事に参加している児童生徒の割合	上昇	84.4%	H27	80.9%	H30	85% (H31)	95.2%	教育総務課	地域における児童生徒のかかわり状況を表す
			食材の地場産物使用度	地場産物の範囲を県内産とした食材数ベース	上昇	49.8%	H27	48.94%	H30	55%	89.0%	給食センター	地元農産物の利用促進の取り組み状況を表す
			事故件数	給食を起因とする食中毒事故や給食センター職員労働事故の件数	改善	4件	H27	6件	H30	0件	0.0%	給食センター	食中毒や労災事故が起きない取り組みを表す
一日当たりの残菜量	学校給食における一日当たりの残菜量	改善	36kg	H27	25.09kg	H30	35kg	139.5%	給食センター	残菜量を減らす取り組みを表す			
3	【生涯学習スポーツ文化芸術】学びや芸術・スポーツを通じ、人と地域の魅力を高める	★ 5-1	生涯学習の講座数と参加者数	生涯学習係、6公民館、2図書館で実施した延講座数と参加者数	上昇	1,423講座 22,665人	H27	1,035講座 20,332人	H30	1,500講座 25,000人	69.0% 81.3%	生涯学習課	生涯学習活動への市民参加を表す
			市民一人あたりのスポーツ施設利用回数	市民1人当たりが1年間にスポーツ施設を利用する回数	上昇	6.7回	H27	6.9回	H30	6.8回	101.5%	スポーツ振興課	気軽に利用できるスポーツ施設の環境整備の取り組みを表す
			成人の運動実施率	スポーツ活動を週に1回以上行っている成人の割合	上昇	50.4%	H25	43.8%	H30	65%	67.4%	スポーツ振興課	健康運動の普及と推進の取り組み状況を表す
			文化施設の利用者数	文化会館(東郷・上山田)、戸倉創造館、ふる里漫画館、アートまちかど、稲荷山宿、蔵し館の年間利用者数	上昇	193,048人	H27	191,748人	H30	200,000人	95.9%	文化課	文化施設の活用状況を表す
5	【多文化共生】国際性の豊かな人とまちをつくる		多文化共生フェスティバル千曲万博の参加者数	多文化共生フェスティバル千曲万博の参加者数	上昇	650人	H27	400人	H30	750人	53.3%	生涯学習課	多文化共生・国際化推進の取り組み状況を表す

### 第5章 輝かしい歴史文化や美しい自然を未来に継ぐまち

節	達成方針	戦略	指標名	指標の意味・内容	目指す方向	基準値 データ年度		実績値		目標値 平成33年度	H30達成率	担当課	指標選定の考え方
1	【歴史・文化財】輝かしい歴史・文化的遺産を守り、未来に継ぐ	★ 4-3	国・県・市指定文化財数	国・県・市指定文化財数	上昇	146件	H27	149件	H30	166件	89.8%	歴史文化財センター	文化財保護の取り組みの状況を表す
			博物館・史跡公園の入館(場)者数	森将軍塚古墳館・さらしなの里歴史資料館・城山史跡公園の年間入館(場)者数	上昇	46,071人	H27	43,137人	H30	48,800人	88.4%	歴史文化財センター	文化財施設の活用状況を表す
3	【景観形成】景観の美しいまちをつくる	★ 4-3	建造物修理・修景事業	稲荷山伝建地区の建造物修理・修景件数	上昇	修理 1件 修景 0件	H27	6件 1件	H30	13件 7件	46.2% 14.3%	歴史文化財センター	景観形成への市民の取り組み状況を表す
			伝統文化	伝統行事や民話などを楽しみ、次代に伝承する	市内の神楽保存会(継承)数	維持	30団体	H27	30団体	H30	30団体	100.0%	歴史文化財センター

千曲市まち・ひと・しごと創生総合戦略「重要業績評価指標」一覧（教育関係抜粋）

具体的 施策	指標名	基準値	実績値 (A)	目標値 (B)	進捗率 (A/B)	担当課		
基本目標2 新しい人の流れをつくる								
2-3	Uターン者向け奨学金利用者数	0人	0人	H30	50人	H31	0.0%	教育総務課
2-4	研究支援件数	2件	2件	H26	6件	H31	33.3%	歴史文化財センター
2-5	千曲市型コミュニティスクールの実施割合	0%	100%	H28	100%	H31	100.0%	教育総務課
2-5	基礎学力の定着度	県とほぼ同程度	県と同程度	H30	県を上回る	H31	50.0%	教育総務課
2-5	今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	84.4%	80.9%	H27	85%	H31	95.2%	教育総務課
基本目標4 時代に合った地域をつくり地域連携を進める								
4-3	建造物修理・修景事業	修理 1件 修景 0件	修理 6件 修景 1件	H27	修理 13件 修景 7件	H31	46.2% 14.3%	歴史文化財センター
4-3	「蔵し館」の入場者数	1,749人	1,322人	H26	3,000人	H31	44.1%	文化課
4-3	「ふる里漫画館」の入場者数	1,552人	1,650人	H26	2,000人	H31	82.5%	文化課
基本目標5 健康寿命を延ばし高齢者の社会参加を高める								
5-1	成人の運動実施率	50.4%	43.8%	H25	65.0%	H31	67.4%	スポーツ振興課
5-2	市政の「生涯学習・スポーツ・文化芸術」に対する満足度	39.4%	47.1%	H27	50.0%	H31	94.2%	生涯学習課

## 5 外部評価での意見・提言とそれに対する考え

### (1) 評価全般に関する事項

#### ■意見・提言

- ①評価を行う施策と、教育振興基本計画及び各個別計画との関係が分かるようにされたい。
- ②根拠・証拠に基づく評価を行うべきである。

#### ●教育委員会の考え

- ①②次回評価に当たりましては、各計画における位置づけが分かるように見直しを行います。また、第三者にも理解できるな指標・根拠により、評価を実施するようにします。

### (2) U I J ターン者向け奨学金償還優遇制度事業について

#### ■意見・提言

- ①申請実績がないということですが、事業所を通しての周知、成人式や住民票異動時の周知が有効と考えます。とにかく制度を知ってもらうのが大切だと思います。

#### ●教育委員会の考え

- ①移住定住に取り組んでいる部署をはじめとする他の部署とも連携して、周知方法を研究し、制度の周知を行っていきます。(教育総務課)

### (3) 部活動指導員導入事業について

#### ■意見・提言

- ①部活動指導員により、教職員の負担が軽減され、また、専門的な技術も教えてもらえますことから子どもたちにとっても良いものとなっております。大変良い制度ですので今後も継続してもらいたい。
- ②現在の指導員は、公務員としての身分や報酬が担保される反面、単に指導だけではなく土日の試合の引率等まで求められており、そこまで出来る人材の確保が困難である。
- ③スポーツ団体の指導システムを活用してはどうか。

#### ●教育委員会の考え

- ①部活動指導員の導入理由は、教員の負担減にありますので、引き続き当事業は継続していきたいと考えております。学校の要望に応じられる専門的な指導員がなかなか見つからない状況ではありますが、出来れば増員をしていきたいと考えています。(教育総務課)
- ②③指導員として務め易い方法やスポーツ団体のシステムなどを研究し、指導する人に過度な負担がかからず、かつ、中学校の要望に応えられる制度としていきたい。(教育総務課)

### (4) 第二次千曲市生涯学習基本構想・基本計画策定事業について

#### ■意見・提言

- ①文化施設の利用者数は、近年の実績値を比較すると2年で13,000人も減っている。使用料の値上げにより、利用者の減少がさらに進むと思われるため、目標値の達成は難しいと思う。
- ②子どもたちの放課後の居場所や、学校に行かない、行けない子どもたちの居場所が必要となってきた。子どもや若い人たちが安心していられる、家庭と学校以外の居場所を行政が作っていく必要があると思う。

●教育委員会の考え

- ①今回の料金見直しは、公共施設再編計画等に基づき実施したものです。料金の値上げは利用者数の減少につながるが、利用者を増やすポイントは他にもあると考えますので、今後、利用者数の増加について研究し、利用者を増やしていきたい。(生涯学習課)
- ②子どもの居場所づくりとしましては、現在は上山田公民館と八幡公民館で実施している「地域未来塾」があります。上山田は学力向上を主眼とし、八幡は公民館に幅広い年齢の利用者が集まる場所を作ることを主眼に設置したのですが、正規職員が1名の公民館で、地元の先生方にも協力をいただいでなんとか進めているという状況です。コミュニティスクールとの連携を図りながら、他の学校へ展開していけるかが今後の課題であります。(生涯学習課)

(5) アンサンブルフェスティバル（文化振興事業）について

■意見・提言

- ①子どもたちの技術向上に大変役立っていると思う。更埴文化会館がしばらく使えない状況ではあるが、今後も続けてほしい。
- ②信州大学にも文化芸術分野で著名な先生がいます。費用もそれほど必要ではないはずですので、ご活用いただければと思います。

●教育委員会の考え

- ①台風19号の被害により更埴文化会館が使用できず、令和元年度については実行委員会で検討し中止とさせていただきました。しかし、文化課にとっては回数を重ねてきた大切な事業ですので、今後も取り組んでいきたいと考えます。(文化課)
- ②講師については、各事業に応じて広く探しております。良い先生がいらっしゃれば、是非お願いしたいと考えます。(文化課)

(6) 松田家資料整備事業について

■意見・提言

- ①市所有の部分を整備していくのは問題ないが、松田家所有の齋館等の整備に当たっては、整備していくことは良いが、憲法20条との関係でどの様に整備して進めていくのかを念頭に置いてやっていただきたい。

●教育委員会の考え

- ①松田家資料整備事業につきましては、松田氏所有の齋館は宗教的施設としてではなく、千曲市歴史的風致維持向上計画に基づく、歴史的風致形成建造物として、昨年度に整備が完了しました。

主屋等市所有部分の整備につきましても、歴史的風致形成建造物として、今後整備を行ってまいります。(歴史文化財センター)

#### (7) 稲荷山重要伝統的建造物群保存地区保存事業について

##### ■意見・提言

- ①稲荷山の保存地区は、住んでいるとその良さというのが分からないものであるが、引き続き進めていただきたい。

##### ●教育委員会の考え

- ①稲荷山の重伝建保存地区は平成26年に国から認定をうけ、毎年地区内にある歴史的建造物の修理を行い街並み保存を図っております。  
今後も核となる施設整備や歴史的建造物の修理事業を進め、街並み保存を進めてまいります。(歴史文化財センター)

#### (8) 給食センター管理運営事業について

##### ■意見・提言

- ①成果のところに地産地消の食材率の記載がありますが、残菜量についても記載いただき、毎年の推移が見れると良いと思います。

##### ●教育委員会の考え

- ①今後は毎年の推移が見られるよう残菜量も記載していきます。(第1・第2学校給食センター)

## 6 点検及び評価を受けて

千曲市教育振興審議会から、教育委員会が行った主要施策について意見・提言をいただき、教育委員会としての考えを明確にしました。

教育委員会の所管は、学校教育、学校給食、生涯学習、国際交流、スポーツ、文化・芸術、歴史・文化財と多岐に及びます。今年度の「点検及び評価報告」を基に、P(計画) D(実行) C(評価) A(改善) サイクルを確立し、事業の選択と集中を進めることにより、一層効率的な事務執行に努めて参ります。

また、「点検及び評価報告」の議会への報告及び市民への公表は、教育委員会事務の説明責任を求められたものであり、本制度により教育委員会の基本方針をより分かりやすく、丁寧に説明をして参りたいと考えています。

## 7 資 料

### (1) 教育長・教育委員

役 職 名	氏 名	住 所
教 育 長	赤 地 憲 一	内 川
教育長職務代理者	若 林 由美子	杭瀬下
委 員	武 井 音兵衛	八 幡
委 員	坂 本 孝 夫	上山田温泉
委 員	中 村 洋 一	若 宮
委 員	宮 入 文 雄	雨 宮

(平成31年4月1日現在)

### (2) 教育委員会基本方針

平成 28 年度に策定された「第二次千曲市総合計画」では、将来都市像を「<sup>しなの</sup>科野の国 さらしな はにしな <sup>しと</sup>史都がにぎわう 信州の交流拠点 千曲」とし、この将来都市像を具現化するため6つの基本目標があります。どの基本目標も教育と関連がありますが、

基本目標①「千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち」

基本目標②「安心して子育てができ、のびやかに育ち学べるまち」

基本目標⑤「輝かしい歴史文化や美しい自然を未来に継ぐまち」

が特に教育委員会にかかわりがあります。同年9月に宣言した「千曲市教育大綱」の趣旨を踏まえながらこれらを具体的に進めるため、教育委員会として平成30年度に「第二次教育振興基本計画」並びに各個別計画の策定を行いましたので、今後は計画に沿って着実に施策を進めてまいります。

### ○子どもがのびやかに育ち、生きる力を育む環境をつくる

子どもたち一人ひとりが将来において、その可能性を開花させ、自らの人生を幸福に過ごすことができるための基礎力を身につけさせることが教育の役割です。

これからの子どもたちが個性や能力を生かし、自立した人間として生きていくためには、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和がとれた「生きる力」を育成することが大切です。そのために、学校、家庭、地域との連携強化を進め、小中学校の現場における教育力の向上と千曲型コミュニティスクールなどによる学校支援体制の整備や子どもたちの社会的・職業的自立に向け、職場見学及び職場体験学習等を位置づけたキャリア教育の推進を図り、信頼される学校づくりに努めます。

また、不登校や特別な支援を必要とする子ども達への対策として、総合教育センターを中心に関係機関との連携を図りながら、教育相談・教育支援体制の充実を図るとともに、教育相談室では、幼・保・小・中の連携のもと就学移行支援を充実させ、不登校予防や各発達段階における適切な指導・支援体制の整備を図ります。

特別支援学校に在籍する児童生徒については、居住する地域の千曲市立学校に副学籍を置き、副学籍校の児童生徒と共に学び育つことができる体制づくりを進めます。

学校給食については、安全で安心な給食の提供と学校給食を「生きた教材」として活用し、望ましい食習慣が身につくように努めます。

児童・生徒が、安心していきいきとした学習や生活ができるよう、引き続き安全で快適な教育施設の整備を進めるとともに、信頼される学校づくりのために、地域との連携を進めながら地域に開かれた学校づくりに努めます。

子どもたちの放課後の安全・安心な生活や活動の場を確保するために、子どもたちと地域の人たちが触れ合える機会を創出する「子どもの居場所づくり事業」などを一体的に進めます。

若い世代の「経済的支援策」及び「移住・定住促進策」として、UIJ ターン者向けの「奨学金償還優遇制度事業」助成金の交付を継続いたします。

これら「千曲市総合計画」の基本理念を具現化するために、「千曲市教育大綱」や教育を取り巻く情勢や変化する社会背景などを踏まえ、平成31年3月に策定した中長期的な計画である「第二次千曲市教育振興基本計画」（平成31年度(2019年度)から10年）並びに個別計画である「千曲っ子教育ビジョン」（平成31年度(2019年度)から5年）について、これまでの取り組みの成果や課題等を総括する中で、引き続き3つの基本施策である「楽しく学べる学校」「家庭・地域が一体となった学校」「地域で青少年をはぐくむ風土」を視点にすえ、具体的な施策に取り組んでまいります。

## ○学びや芸術・スポーツを通じ、人と地域の魅力を高める

市民一人ひとりが自己を高め、生きがいを創出し、心豊かな人生を送ることができるよう、生涯学習は大きな役割を果たしています。

生涯学習は、学校教育のみならず、乳幼児から高齢者まで、その生涯にわたって自らの意志により、いつでも、どこでも、だれでもが自由に行われる継続的な学習活動であり、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができるよう、体制を整えていく必要があります。さらには、その学びの成果が、社会や地域に適切に生かされるよう環境の整備をしていくことも大切です。

そのため、「第二次千曲市生涯学習基本構想・基本計画」（平成31年度(2019年度)から10年）に基づき、社会の変化に即した学習内容の提供など、計画に盛り込んだ施策を着実に推進してまいります。また、市民の学習ニーズに応えるため、公民館では事業の充実を図ります。図書館でも施設整備を行うとともに、市民の教養、生涯学習の拠点として自由で親しみのある図書館づくりに努め、利用者の要望、時代の変化に対応した図書館サービスの推進、資料の提供を行います。

また、家庭での教育は原点であり全ての教育の出発点であることから、「家庭教育支援条例」に基づき、家庭の教育力向上のため、学校、地域、事業者、行政等、その他市民皆で家庭教育を支えていくことを目指します。

多文化共生社会の実現に向けては、異文化理解の推進や外国籍市民への支援、国際感覚豊かな人材の育成等を進めます。

スポーツ推進事業は、「第二次千曲市スポーツ推進基本計画（平成31年度(2019年度)から10年）に基づき、市民がスポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことができるよう、生涯にわたりあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的かつ自立的にその適正及び健康状態に応じて行なえる環境整備を進めるとともに、スポーツツーリズムを推進し、地域の特色を活かしたイベントの開催や施設整備を行います。

また、「スポーツ・健康都市」の実現に向け「スポーツ推進委員会」「市スポーツ協会」「総合型地域スポーツクラブ」そして千曲市に拠点を置くプロバスケットチーム「信州ブレイブウォリアーズ」など関連する団体の育成・支援を行うとともに連携を図ります。

また、体育施設運営については、長期的な視野に立ち、施設のあり方を検討するとともに、現在管理運営する施設について、指定管理者制度や市民協働、受益者負担などの考え方を研究しながら、更に合理的で経済的な運営方法を検討してまいります。

文化芸術は、ゆとりと潤いの実感できる心豊かな市民生活を実現していく上で、不可欠なものであり、社会的財産と言えます。そして、その振興が地域経済とも密接に連携し、活力と魅力あるまちづくりに繋がるものととらえています。

「千曲市文化会館運営委員会」などを活用し、「千曲市文化芸術振興基本計画」（平成27年度から5年）の基本理念、基本目標に沿って計画に示された展開例を踏まえ、施策の具現化に努めて参ります。また、「千曲市文化芸術協会」と密接に連携しながら、千曲市の文化芸術活動の向上に努めます。

## ○輝かしい歴史・文化的遺産を守り、未来に継ぐ

文化財は、まちの歴史や文化を正しく理解するためになくってはならないものであると同時に、将来の文化の向上発展の基礎となるものです。また、その価値が損なわれると回復ができない、貴重な国民共有の財産です。

千曲市の貴重な文化財を守り、また、今後活用を図っていくため、文化庁の補助を受け「千曲市歴史文化基本構想」の策定に向け、市内の文化財や歴史遺産の調査を積極的に進めます。

また、重要伝統的建造物群保存地区に選定された稲荷山の町並み整備をはじめ、重要文化的景観に選定された「姨捨の棚田」など指定文化財の保存・継承と歴史的建造物の保護を図るとともに、千曲市の歴史・文化的な魅力を幅広く情報発信します。

一昨年9月に焼損した松田館主屋等については、千曲市の貴重な文化財を継承していくためにも、再整備を進めてまいります。

また、文化財保護意識の啓発・育成を進めるため、博物館など文化財施設の充実並びに史跡公園等の適正管理に努めます。

## ○人を大切にし、差別のないまちをつくる

21世紀を「人権の世紀」として定着、発展させるため、憲法や教育基本法の内容の精神にのっとり、学校教育・社会教育を通じて人権尊重の意識を高める教育の推進に努めます。

「千曲市差別撤廃人権擁護条例」（平成15年制定）と「人権とくらしに関する総合計画」（平成21年制定）に基づき、学校や公民館等の教育のあらゆる場で人権についての教育・啓発を進め、いじめや差別をなくして、すべての人の人権が守られるよう人権教育を推進します。

### （3）平成30年度 教育委員会議及び議決案件一覧

①委員会の開催状況 定例会12回 臨時会2回

②委員会の議決事項

年月日	議案・報告・専決 番号	議 案 名
第1回定例会 (H30. 4. 25)	議案	1 千曲市社会教育委員の委嘱について
		2 千曲市歴史文化基本構想策定委員の委嘱について
		3 千曲市教育支援委員の委嘱について
		4 千曲市総合教育センター企画運営委員会委員の委嘱について
		5 千曲市公民館運営審議会委員の委嘱について
		6 千曲市水辺の楽校運営委員会委員の委嘱について
		7 千曲市歴史文化基本構想の立案等についての諮問について
		8 千曲市公民館条例施行規則の一部改正について
		9 平成30年度教育施設工事・修繕計画調書について
		10 千曲市体育施設条例施行規則の一部を改正する規則について
	報告	1 平成30年度外国語指導助手の学校配置について
		2 千曲市無形民俗文化財伝承指導者の退任について
		3 千曲市教育支援委員会要綱の一部を改正する告示について
		4 千曲市発達障害児通級指導教室要綱の一部を改正する告示について
5 教育長、部・各課長報告について		
6 行事の共催・後援について		
7 5月の各課の行事予定について		
第2回定例会 (H30. 5. 30)	議案	11 平成30年度千曲市一般会計教育関係予算(6月補正)について
		12 千曲市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
		13 千曲市文化財保護審議会委員の委嘱について
		14 平成28年度千曲市立戸倉上山田中学校改築事業校舎棟建築主体工事変更請負契約の締結について
		15 平成28年度千曲市立戸倉上山田中学校改築事業屋内運動場・武道場建築主体工事変更請負契約の締結について
	専決	1 平成29年度千曲市一般会計教育関係予算(専決補正)について
		2 「更埴体育館」ネーミングライツ・パートナー及び愛称募集について

	報告	8 9 10 11 12 13	平成 29 年度千曲市家庭教育支援条例に基づく支援施策の報告について 平成 29 年度教育委員会事務の点検及び評価報告書(平成 28 年度実績) 平成 30 年 5 月 16 日市議会臨時委員会報告について 教育長、部・課長報告について 行事の共催・後援について 6 月の各課の行事予定について
第 3 回定例会 (H30. 6. 27)	議案	16	県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について
	専決	3 4	平成 30 年度千曲市立図書館協議会委員の任命について 平成 30 年度千曲市奨学生の決定について
	報告	14 15 16 17 18	更埴地区小中学校教科用図書採択研究協議会及び調査研究会の設置について <u>平成 30 年 6 月千曲市議会定例会報告について</u> 教育長、部・各課長報告について 行事の共催・後援について 7 月の各課の行事予定について
第 4 回定例会 (H30. 7. 25)	議案	17 18 19	千曲市スポーツ推進委員の委嘱について 平成 31 年度から使用する小学校用教科用図書の採択について 平成 31 年度から使用する中学校用教科用図書の採択について
	専決	5	「更埴体育館」ネーミングライツ・パートナー及び愛称の決定について
	報告	19 20 21 22	千曲市スポーツ推進委員の退任について 教育長、部・各課長報告について 行事の共催・後援について 8 月の各課の行事予定について
第 5 回定例会 (H30. 8. 29)	議案	20	千曲市教育委員会組織規則の一部を改正する規則について
	報告	23 24 25 26 27	千曲市立図書館の図書館資料の利用に関する要綱の一部を改正する告示について 平成30年8月21日市議会委員会報告について 教育長、部・各課長報告について 行事の共催・後援について 9月の各課の行事予定について
	専決	6	平成 30 年度千曲市立戸倉上山田中学校改築事業外構第Ⅱ期工事請負契約の締結について
第 6 回定例会 (H30. 9. 26)	議案	21 22 23	千曲市文化財調査員の委嘱について 千曲市歴史文化基本構想策定委員の委嘱について 平成 30 年度千曲市立戸倉上山田中学校改築事業外構電気設備工事請負契約の締結について
	専決	6	平成 30 年度千曲市立戸倉上山田中学校改築事業外構第Ⅱ期工事請負契約の締結について

	報告	28 29 30 31	平成30年9月千曲市議会定例会報告について 教育長、部・各課長報告について 行事の共催・後援について 10月の各課の行事予定について
第7回定例会 (H30.10.25)	議案	24 25 26 27	千曲市教育振興基本計画策定委員会委員並びに千曲市教育振興審議会委員の委嘱について 第二次千曲市教育振興基本計画並びに千曲っ子教育ビジョンの策定に関わる諮問について 千曲市生涯学習推進本部員の委嘱について 千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について（諮問）
	報告	32 33 34 35	平成30年度全国学力・学習状況調査の概要について 教育長、部・各課長報告について 行事の共催・後援について 11月の各課の行事予定について
第8回定例会 (H30.11.28)	議案	28 29 30 31	平成30年度千曲市一般会計教育関係予算(12月補正)について 生涯学習課及び文化課所管施設の使用料金等改定に関わる諮問について 千曲市体育施設の施設使用料金改定に関わる諮問について 歴史文化財センター所管施設の観覧料等改定に関わる諮問について
	専決	7	平成30年度教育委員会事務の点検及び評価報告書(平成29年度実績)
	報告	36 37 38 39	千曲市立中学校部活動指導員設置要綱の制定について 教育長、部・課長報告について 行事の共催・後援について 12月の各課の行事予定について
第9回定例会 (H30.12.26)	議案	32 33 34	千曲市スポーツ振興懇話会委員の委嘱について 第二次千曲市スポーツ推進基本計画策定に関わる提言の依頼について 第二次千曲市生涯学習基本構想計画の策定に関わる諮問について
	報告	40 41 42 43 44	千曲市立中学校部活動指導員委嘱等事務取扱要領の制定について 平成30年12月千曲市議会定例会報告について 教育長、部・課長報告について 行事の共催・後援について 1月の各課の行事予定について
第10回定例会 (H31.1.30)	議案	35	千曲市少年育成センター補導委員の委嘱について
	報告	45 46 47 48	千曲市少年育成センター補導委員の退任について 教育長、部・課長報告について 行事の共催・後援について 2月の各課の行事予定について
第11回臨時会 (H31.2.13)	議案	36	職員の処分について

第12回定例会 (H31. 2. 27)	議案	37	平成 31 年度小・中学校学級編制届出書の提出について
		38	千曲市立学校の学期について
		39	千曲市立学校管理規則の一部を改正する規則について
		40	千曲市公共施設の使用料等改定に伴う関係規則の整備に関する規則の制定について
	専決	8	千曲市公共施設の使用料等改定に伴う関係条例の整備に関する条例制定について
		9	千曲市博物館等における共通観覧券の発行に関する条例制定について
		10	平成30年度千曲市立戸倉上山田中学校改築事業外構第Ⅱ期工事変更請負契約の締結について
		11	平成30年度千曲市一般会計教育関係予算(3月補正)について
		12	平成31年度千曲市一般会計教育関係当初予算について
	報告	49	千曲市立学校評議員設置要綱を廃止する告示について
		50	第5回千曲川ハーフマラソンについて
		51	平成31年1月24日、2月8日千曲市議会委員会報告について
52		教育長、部・課長報告について	
53		行事の共催・後援について	
54		3月の各課の行事予定について	
第13回臨時会 (H31. 3. 7)	議案	41	平成 31 年度教職員人事の内申について
第14回定例会 (H31. 3. 27)	議案	42	第二次千曲市教育振興基本計画(案)について
		43	千曲っ子教育ビジョン(案)について
		44	第二次千曲市生涯学習基本構想・基本計画(案)について
		45	平成 31 年度教育行政の基本方針について
		46	千曲市公民館正副館長の任命について
		47	千曲市スポーツ推進委員の委嘱について
		48	千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区特定物件の新規登録について
		49	職員の人事について
		専決	13
	報告		55
		56	平成 30 年度 3 月千曲市議会定例会報告について
		57	教育長、部・課長報告について
		58	行事の共催・後援について
		59	4月の各課の行事予定について

(4) 教育委員会事務分掌（「平成30年度教育要覧」から）

事務局		(H30. 4. 1 現在)	
教育総務課	総務係	教育行政に係る企画及び連絡調整 教育財産管理 奨学金の貸与 学校医の委嘱 寄附採納 表彰及び褒賞 物品及び公印の取扱い・文書の收受 教育委員会の庶務関係 課の庶務関係	教職員の任免、内申その他人事 教育振興基本計画の進行管理 教育行政相談 教育委員会の組織及び会議 教育委員会の広報公聴 職員的人事と給与 教育予算の調整と経理 規則の制定改廃
	学校教育係	教科用図書の採択関係 学校の設置及び廃止、財産の管理 学校の組織編成及び学校運営 教育課程関係 学齢簿の整理 児童生徒の就学 学校職員の研修 生徒指導関係 情報教育、国際理解教育、小学校外国語活動 不登校対策、その他教育相談、就学相談等 学校職員及び児童生徒の福利、保健安全厚生	就学援助 教職員住宅管理 学校予算及び財務会計 学習指導、教育活動 特別支援教育 義務教育関係補助金 教科書給与事務 外国人英語指導助手の任用
	教育施設係	学校施設及び学校財産の管理 学校施設及び設備の整備 学校環境衛生	校舎、その他の施設及び設備の整備 学校改築、大規模改造工事 教職員住宅解体、撤去
生涯学習課	生涯学習係	生涯学習基本構想・基本計画の推進 生涯学習の専門的事項等の調査研究等 水辺の楽校の運営 社会教育委員及び同会議 社会教育施設の設置、整備、管理、廃止、財産の管理 学校教育と社会教育の連携 公民館、図書館との連絡調整 ふれあい情報館の指定管理 少年育成センター事業の推進 青少年事業の推進 子どもの居場所づくり事業 国際理解・国際交流に係る事業 東京オリンピックホストタウン事業の推進 坊城平いこいの森施設の管理運営 原体験の森宿泊研修施設の管理運営	生涯学習推進本部の庶務 生涯学習出前講座事業 生活運動の推進 社会教育団体の育成 家庭教育支援事業の推進 公民館分館建設事業補助金 生涯学習人材バンクの整備 青少年教育団体との連絡調整 青少年対策に係る施策の企画及び連絡調整 放課後子ども教室事業の推進 多文化共生に係る事業
スポーツ振興課	スポーツ振興係	社会体育及びスポーツ振興 体育大会、スポーツ教室等の開催と奨励	スポーツ団体等の育成指導 レクリエーション等の企画立案指導

	施設整備係	体育施設の維持管理運営 グラウンド等の維持管理運営	プールの維持管理運営 大田原マレットパークの維持管理運営
学校給食センター	管理係	物資の調達及び経理 所要栄養量、食品構成表及び献立作成並びに各種報告 学校給食の向上に必要な調査及び指導、研修	施設整備及び労務管理並びに衛生管理
	調理係	調理指導及び衛生指導 配送計画及び指示	調理班の指導監督及び給食調理 物資の検収補助
文化課	文化振興係	文化芸術振興事業計画及び実施 文化芸術団体及び関係機関等の連絡調整 その他文化芸術の振興	文化施設等の管理運営 屋代駅市民ギャラリーの展示運営
歴史文化財センター	文化財係	文化財の調査、保護、活用 埋蔵文化財の調査、保存、活用 城山史跡公園、智識の杜公園等、文化財施設管理運営 他文化財収蔵施設の維持管理	文化財保護審議会、文化財調査員等 所蔵資料の整理、活用

教育機関・施設			
総合教育センター		児童生徒の教育にかかわる相談 教育相談に関する各機関との連絡 教育 ICT 活用の推進 教職員研修事業の実施 キャリア教育の推進及び支援 千曲型コミュニティスクールの推進及び支援	就学相談・就学判断 学力向上等教育課題の調査研究 学校情報通信ネットワークの運用管理 教育課程の改善研究 施設の維持管理運営
公民館	業務係	社会教育事業の計画実施 生涯学習の推進 人権教育の推進 家庭教育支援事業の計画実施	社会教育関係団体との連絡 その他公民館活動の普及浸透 青少年健全育成事業
原体験の森宿泊研修施設		施設の管理運営	
坊城平いこいの森		施設の維持管理	
図書館	業務係	施設の維持管理 図書館協議会 図書資料の購入・利用事務	読書活動推進事業の企画運営 子ども読書活動推進事業の実施 読書相談、指導
戸倉創造館	業務係	施設の管理運営、文化情報収集及び広報宣伝 文化芸術活動の支援	舞台業務
更埴文化会館	庶務係	更埴、上山田文化会館の庶務	
	業務係	施設の管理運営 文化情報収集及び広報宣伝	自主事業の企画運営 文化芸術活動の支援 舞台業務
上山田文化会館	業務係	施設の管理運営 文化情報収集及び広報宣伝	自主事業の企画運営 文化芸術活動の支援 舞台業務
森將軍塚古墳館	学芸係	森將軍塚古墳館、科野の里歴史公園の管理運営	
さらしなの里歴史資料館	学芸係	さらしなの里歴史資料館、古代体験パークの管理運営	